

# 盛岡地区特別支援学校 開設準備室だより

平成 29 年度 **第 5 号**

平成 29 年 12 月 22 日

発行：岩手県立盛岡みたけ支援学校内  
盛岡地区特別支援学校開設準備室

## 新設校の 見学・説明会 を実施しました

12 月 6 日、盛岡となん支援学校を会場にして、盛岡みたけ支援学校と花巻清風支援学校に在籍中で、新設校の通学予定区域とその周辺にお住まいの児童生徒の保護者の方を中心に、新設校の校舎や教育環境をご覧いただきながら、開校に向けた準備の状況をお伝えする会を開きました。



参加者は両校の保護者、教職員の約 50 名。

保護者の皆さんはそれぞれ現在小学部 1 年から中学部 2 年のお子さんの方がいます。開校時には新設校への転入学対象となるだけに、高い関心をもって、最後まで熱心に御参加いただきました。

## 校舎の見学

はじめに 3 つのグループに分かれて校舎を見学。現状のまま活用できる教室や設備と、寄宿舎棟や一部のトイレなど、新設校のために改修する予定の箇所について一つ一つ見ていただきました。

車椅子に合わせて広めに作られた教室や廊下に驚いたという声や、多くの遊具類が置かれた自立活動室（プレイルームとして利用予定）には、開校後の活用が楽しみといった声も聞かれました。

## 説明と参加者の皆さんからの質問

県教育委員会と開設準備室から、

○新設校の概要（開校時期、就学対象、設置学部）

○新設校開校に向けた準備状況

- ・新設校がめざす教育について
- ・盛岡みたけ支援学校との通学区域割について
- ・通学バスの運行経路案について
- ・教育環境の整備について
- ・今後の予定（転入学意向調査、教育相談など）

などについて、資料とスライドによる説明を行い、その後、皆さんからの質問にお答えしました。

◆参加の皆様から寄せられた主な質問・意見と、これに対する回答・説明をご紹介します。

質問・意見		回答・説明
事前にお寄せいただいた質問・意見	就学の対象について	・転入学児は住んでいる場所や学校によって決められるのか、それとも障がいによって決められるのか。 盛岡市南部から矢巾、紫波町の知的障がいのある人が対象です。
	体育等に関する施設・設備について	・校庭、体育館、プール等の設備はきちんと整うのか。 ・グラウンド、体育館、プール、プレイルームはあるか。 ・運動会やマラソン大会等ができるようにしてほしい。 施設等については見学いただいたとおりです。これらの活用のほか地域の施設等の活用も検討します。
	通学バスについて	・バスの経路、バス停はどのように考えられているか。 ・高等部生も通学バスに乗ることができるか。 ・滝沢方面からの通学バスはあるか。 滝沢方面の運行予定はありません。高等部生の利用やバス停の詳細等については今後さらに検討します。
	寄宿舎について	・寄宿舎を設置する予定はあるか。 ありません。
	学習内容等について	・盛岡みたけ支援と新設校の交流などを考えているか。 ・学年の人数が少ない場合、宿泊学習や修学旅行などを合同で行う可能性はあるか。 基本的には各学校の教育内容や行事として検討・実施しますが、交流等は大切な内容と捉えています。
当日会場いただいた質問等	通学バス、登校時間について	・通学バスの利用にお金はかかるか。 経費は就学奨励費対象となります。
		・下校時も通学バスを運行するのか。 下校バスも計画しています。
		・登校バスの到着時間と、送迎、始業時間の関係は。 具体的には今後の検討になります。
		・高等部生の利用の可否は入学相談前に決定するのか。 入学相談前には方向性を出します。
	教育相談等について	・小中学部転入学の教育相談はいつ頃から始まるか。 夏から秋頃にかけて開始します。
		・高等部の入学相談、入学選考はいつ頃になるか。 他の県立支援校と同様のスケジュール。
	給食について	・給食のアレルギー対応はどうなるのか。 個別に対応することを考えています。
制服などについて	・制服や運動着など、今の物を使えるようにしてほしい。 なるべく負担をかけないように検討します。	
通学路について	・新しいトンネルができると通学路はどうなるのか。 立体交差の新しい道路になります。	